

**研究主題**

**豊かに生きる力の育成**  
 ～自分を知り「なりたい自分」に近づくキャリア教育の実践～

**1 題材名 「えっ！絵？絵の作り方！？ ～美術館×画材メーカーから考えよう～」**

**2 題材の目標**

「絵」が様々な要素や表現方法できていることを理解し、絵の具づくりを基に手や感覚を十分に働かせて工夫したり、伝えたいことや表したいことを基に、どのように表すかについて考えたり、自分がつくった絵の具や組み合わせた感じを基に自分のイメージをもったりしながら、自分が伝えたいことを絵で表していく活動に主体的に取り組む。

**3 本題材の評価規準とキャリア教育を通して育みたい力（評価規準マトリクス）**

高学年の基礎的汎用的能力（夢4）	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
人や社会と関わる力  【人間関係形成・社会形成能力】	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の立場に立って考え、思いやりをもって行動する力</li> <li>相手と関わりながらよりよいものを創り上げようとする力</li> </ul>	① 「絵」が様々な要素や表現方法できていることを理解している。	
自分をみつめる力  【自己理解・自己管理能力】	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の長所短所を理解し、自分らしさを発揮する力</li> <li>自分と異なる意見も理解しようとし、積極的に交流する力</li> </ul>	① 自分がつくった絵の具の色や描いた形、組み合わせた感じや表したいことを基に自分のイメージをもっている。	
課題をやりぬく力  【課題対応能力】	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に対して自分に今何ができるのかを考え、計画、実践する力</li> <li>情報や情報手段を主体的に選択し、活用する力</li> </ul>	② 絵の具づくりをもとに、手や感覚を十分に働かせて工夫して絵に表している。	② 伝えたいことや表したいことをもとに、どんな絵の具でどのように表すかについて考えている。
次につなげる力  【キャリアプランニング能力】	<ul style="list-style-type: none"> <li>学ぶこと働くことの意義を理解する力</li> <li>将来の夢について考え、実現に向けて設計、行動、改善する力</li> </ul>		① 自分が伝えたいことを絵で表していく活動に主体的に取り組もうとしている。

※キャリア教育と関連が密接なものは**ゴシック体・太字**

## 4 部会提案

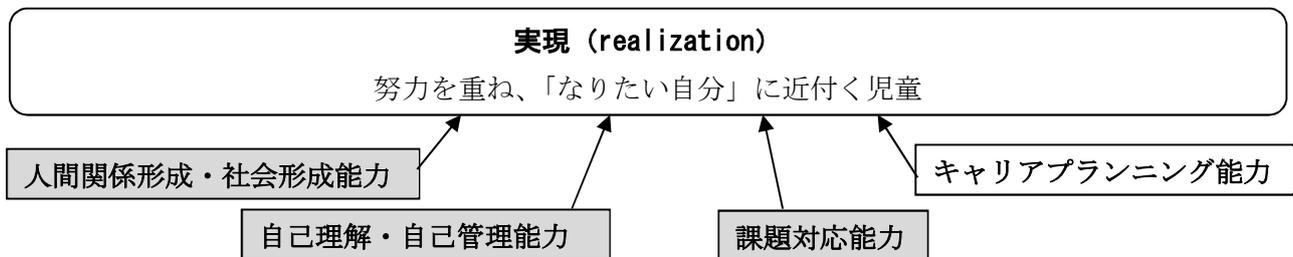
### (1) 児童の実態と題材観

5年生は何事に対しても意欲的で、より良い表現をしようと工夫する様子が見られる。1学期には、「何に描くか」を考えて、支持体を段ボールで作成して表現した。2学期には、武蔵野美術大学と連携し、全盲の美術鑑賞者・白鳥建二さん、洋画家・水上泰財さんと「見えるもの、感じること」を考える鑑賞授業を行った。しかし高学年になり、他人にどう見られるかを気にし、自分の思いを素直に伝えることや感覚を生かして表す絵画表現をためらうような様子が見られる児童もいる。

本題材は、これまで当たり前に行ってきた「絵を描く」ということに改めて目を向け、「何のために表現するのか」を多角的に考えながら絵に表す題材である。「絵」を中心に置き、絵画作品の研究・保存・展示を行う美術館と、描画材を製造する画材メーカーという異なる2件の外部講師を依頼し、専門的な視点を与えることで、児童の表現を深めるきっかけにすることとした。

キャリア教育の視点では、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」を中心に捉えている。本題材を通じて、何のために絵を描くのか、自分は何を伝えていきたいのか考えながら、自分が目指した表現を相手に伝えられるよう試行錯誤する力を伸ばしたい。

### (2) 高学年の目指す児童像と本単元で重点となる基礎的・汎用的能力



### (3) 本単元で目指す児童像を実現するための手だてと関連する夢4

<p>【手だて1】：自分を見つめる（＝当たり前を見直す）ために</p> <p>○外部講師と連携し、「絵」についてふりかえるきっかけをつくる</p> <p>「絵」は紙や板等に絵の具等の画材が付いた平面的な物質であるが、様々な情報や思いを伝える表現媒体でもある。これまで当たり前に見たり描いたりしてきた「絵」に対する視点を見つめ直すために、多くの絵画を所蔵する「石橋財団アーティゾン美術館」と、児童にとって身近な水彩絵の具を製造する「ぺんてる」社と連携することとした。絵画や画家の歴史背景や表現技法については美術館から、絵画を構成する物質としての絵の具の製造過程やオリジナル絵の具のつくり方については画材メーカーから、それぞれ専門的な知識を基に伝えることで、表現への意欲を高め、考えを深められるようにしていく。</p>	<p>【夢4】</p>  
<p>【手だて2】：自分が表したいこと（＝「なりたい自分」）を見つけるために</p> <p>○素材を自由に選択したり組み合わせたり試行錯誤したりできるようにする</p> <p>自分で素材を選択したり組み合わせたりしてオリジナルの絵の具をつくれるようにし、自分のやりたいことを模索しながら思いに合った表現に向かえるようにする。考えたり感じたりしたことを基に、自分が伝えたい「絵」を表せるよう材料等を準備し、個別最適な活動を保証する。また、制作に向かう前に絵の具づくりを経験する時間をとり、具体的な表現方法のイメージがもてるようにする。つくった絵の具から発想を広げるだけでなく、表したいことを基に絵の具づくりできるように、試作やワークシートの記録を活用し、自分の活動を振り返ったり見つけたりして伝えたいことを模索できるようにする。</p>	<p>【夢4】</p> 

## 5 指導計画（全6時間）

		学習内容	主な学習活動	◆指導上の留意点	【評価規準】 基礎的・汎用的能力
学習課題をつかむ      高める      深める	1	題材の目標や活動の流れをつかむ。絵画作品の歴史や表現方法を知る。	○アーティゾン美術館と連携。 ○「絵」について考えることを知る。 ○アーティゾン美術館の学芸員と絵画作品を鑑賞する。 ・絵画作品の歴史や表現法、作家の意図を確認する。	◆「絵とは何か」問い掛け、考えるきっかけをつくる。 ◆ <u>絵の歴史や作者、表現技法など多様な見方ができるように資料を提示する。</u> ◆ <u>全体を通して考えや思いを深められるようワークシートを活用する。</u>	【知・技①】 【主①】  
	2	絵画作品に欠かせない「絵の具」について知る。	○ぺんてる社と連携。 ○「絵」を構成する物質としての絵の具について知る。 ○ぺんてる社の職員と絵の具の製造方法や工夫について確認する。 ・オンラインにて工場と中継をつなぐ。	◆ <u>身近な絵の具について、改めて見つめ直すきっかけをつくる。</u> ◆ <u>絵の具ができるまでを実物を用いて視覚的に理解できるようにする。</u>	【知・技①】 
	3	様々な材料を組み合わせ、絵の具づくりを試す。	○材料や糊の分量や組み合わせ方を試しながら考える。 ○絵の具の感じから、描きたい絵のイメージをもつ。	◆ <u>様々な材料を組み合わせ、て絵の具づくりすることで、手を動かしながら考えられるようにする。</u> ◆ <u>身近な材料（土、乾物、チヨークの粉等）を用意し、意欲的に取り組めるようにする。</u>	【知・技②】 【主①】  
	4 (本時)	自分でつくった絵の具の感じや表したいことをもとに、自分の「絵」を描く。	○自分でつくった絵の具の組み合わせ方や表したいイメージを基に表現方法を工夫し、自分が表したいことや伝えたいことを「絵」に描く。 ○アーティゾン美術館、ぺんてる社から、今後の制作につながる助言をもらい、伝えたいことや表現方法を深めていく。	◆ <u>外部講師の事前授業を振り返り、表現に大切なことを確認する。</u> ◆ <u>様々な材料を用意し、個に応じた思いにあった表現ができるようにする。</u> ◆ <u>表したいことが見付かるよう声掛けする。</u>	【思・判・表①】 【知・技②】  
	5	自分が描きたいイメージを深めながら描く。	○「絵」で伝えたいことを確認しながら、描きたいイメージを深めて描き進める。	◆ <u>伝えたいことと色や形、表現方法が合っているか、ワークシートを用いて振り返りながら活動させる。</u>	【思・判・表②】 【知・技②】 
	6	思いにあった「絵」を仕上げ、完成した作品を友達と見合う。	○表したいイメージを深め、「絵」で伝えたいことを考えながら仕上げする。 ○完成した作品を見合い、互いに良かったところを伝え合う。	◆ <u>「絵」でどんなことをやりたかったのか、伝えなかったのかを視点に、表現の工夫を鑑賞させる。</u> ◆ <u>気付いた良さを伝え合い、次の活動に生かせるようにさせる。</u>	【思・判・表②】 【主①】  

※波線はキャリア教育の視点

## 6 本時の学習（6時間扱いの4時間目）

### (1) 本時の目標

自分でつくった絵の具の組み合わせ方や表したいイメージを基に表現方法を工夫し、自分が表したいことや伝えたいことを絵で表す。

### (2) キャリア教育の重点

◎材料を組み合わせながら絵の具づくりを試す時間を十分に確保し、試したことや感じたこと、これまでの美術館や画材メーカーとの関わりから考えたことなどを通して、自分が伝えたいことを見つけて表していく力を育む。【自己理解・自己管理能力】

### (3) 展開

段階	学習活動	教材, 教具, 学習形態	指導・支援 (○) 評価 (●)
導入 10分	<p>1 前時までの活動を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーティゾン美術館やぺんてる社の事前授業から学んだことや考えたことを振り返る。</li> </ul> <p>C 思いを伝える様々な表し方がある。 C 絵の具を変えることも表現や表したいことにつながる。</p>	<p>【個人】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>	<p>○児童が「絵」を描くために、必要な要素を簡潔に確認する。 ○外部講師の事前授業を振り返り、表現をするには、自分を見つめ、伝えたい思いをもつことが重要であることを確認する。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     自分がつくった絵の具で、自分が伝えたいことを「絵」で表そう                 </div>			
展開 25分	<p>2 材料を選んだり、絵の具をつくったりし、組み合わせ方を考えて絵を描く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルの絵の具をつくるための材料を選んだり、のりや水の濃さを考えて組み合わせたりする。</li> <li>・筆や手などの描画材を選んだり、表し方を考えたりして工夫して表す。</li> </ul> <p>C 描きたいイメージがあるので、それに合った色や触り心地の絵の具をつくらう。 C 紹介された美術館の作品の技法で描いてみよう。 C 絵の具づくりで試した色の組み合わせや、ざらざらした感じが気に入ったので、それを生かして描こう。 C 勢いのある表現をしたいので、腕を大きく動かして手のひらで描こう。 C たくさんの小さな紙に色を塗って、連作のようにしてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を取りに行く過程で友達作品を見て、自分の思いを深めていく。</li> </ul>	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・板段ボール</li> <li>・土、胡粉、木の粉等</li> <li>・カップ、スプーン等</li> </ul> <p>【個人】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・液体のり、ぞうきん、筆、筆洗</li> </ul>	<p>○様々な絵の具のもとになる材料を用意し、<u>組み合わせを選択して思いにあった表現ができるようにする。</u></p> <p>●絵の具づくりや表したいことに合わせ、どんな絵の具でどのように表すかについて考え、表し方を工夫している。</p> <p>【知・技②】</p>  <p>○表したいことを見付けられるよう、<u>ワークシートを活用しても良いことを伝えたり、児童の思いを聞いたりする。</u></p> <p>●伝えたいことや表したいことを見付けることや、形や色、材料の特徴などの感じをもとに、どのように表すかについて考えている。【思・判・表②】</p> 
まとめ 10分	<p>3 本時の振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーティゾン美術館、ぺんてる社の方から気付いたことを伝えてもらう。</li> <li>・ワークシートに振り返りを記入する。</li> <li>・絵を描こうとしているイメージを発表する。</li> <li>・片付けをする。</li> </ul>	<p>【個人】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>	<p>○外部講師と連携して様々な視点からの見方、感じ方を伝え、次時の活動が深まるようにする。</p>

※波線はキャリア教育の視点

## 7 板書計画

### えっ！絵？絵の作り方！？

～美術館×画材メーカーから考えよう～

**めあて** 自分がつくった絵の具で、  
自分が伝えたいことを「絵」で表そう

絵とは



【アーティゾン美術館】

思いや考えを伝えるもの  
様々な表現方法がある

【ぺんてる】

平面に絵の具などが付いたもの  
【色のもと+のり+水=絵の具】



伝えたいこと



絵の具づくり



ワークシート